



YMCA

月刊 TheYMCA 付録
 編集・発行 / 日本YMCA同盟 東京都新宿区本塩町7番地
 大阪青年 発行: 錦織一郎 編集: 大阪YMCA広報室
 〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-5-6
 TEL06-6441-0894 FAX06-6445-0297
 URL: http://www.osakaymca.or.jp/
 (年10回発行) 1947年10月27日 第3種郵便物認可

大阪青年

2005 Apr. 4

No. 572

大阪YMCAの使命

大阪YMCAは、聖書に示されたイエス・キリストの愛と奉仕の生き方に学び、YMCAの世界的な運動に連なり、希望を持って、共に生きる社会の実現をめざします。

- ボランティア精神をはぐくみ、互いに協力し、明るくあたたかい地域社会の形成に努めます。
- すべての世代の人びとが、出会いと生きがいを見いだすための、生涯にわたる気づきと学びの活動を展開します。
- 未来を築く力強い子どもたちを、家庭、地域社会と共に育てます。
- 生命を尊重する心を養い、自然と人間が調和する働きをすすめます。
- 世界の人びと力を合わせ、環境、人権、貧困の課題に取り組み平和で公正な世界をめざします。

福祉社会の形成に向かって、私たちのHOMEを！

大阪YMCA総主事 錦織一郎

「There is nothing like home」というイギリスの諺^{ことわざ}、日本語では「我が家に勝るものなし」と訳されています。このHomeは単なる物理的な建造物の意味だけではなく、人間関係の基礎を学んだり、疑似社会を体験したり、休息を得たり、癒されたりする人間存在そのものを積み上げていくような、即ち価値観を蓄えていくような精神的な場を意味しています。

このHomeという言葉は、六甲山YMCAのフロントのプレートにも、「旅人を憩るにもてなせ Home away from home」と木彫りで記されています。これは、21年前に現在の大阪YMCA会館を建造した時に、旧会館のホテルフロントに掲げてあったプレートを六甲山YMCAに移設したものです。「旅人を憩るにもてなせ」は、聖書ロマ書12章13節（文語訳）から引用し、「Home away from home」は「まるで自分の家のように、第二の故郷^{ふるさと}」という意味です。YMCAが宿泊事業を展開している想いがこのプレートに刻まれていて、私たちが常に意識し、利用していただく人々に行いをもって表現しようとしています。この想いは単に宿泊事業だけでなく、YMCAの全ての活動に通じています。人生を長い旅に例えると、旅人は人間存在そのものであり、人間を親切で丁寧にもてなしあう関係を作り出していきなさいということです。

例えば、「学びたいことが学べる。成長の機会がある。技能を習得する。やろうとすることに向かう。受け容れられる。手助けができる。自己の存在の意味を感じる。価値観を形作る」等、このような期待にYMCAはプログラムを通して応えていて、活動における人と人の関わりは、生きていく希望と勇気を発見していくことの源泉になります。集う人々が、「まるで自分の家のように、第二の故郷^{ふるさと}だ」と感じてくださるような場でありつづけたいのです。そして、「ここは私の存在する場です。ここが私の居場所です」と確信していただきたいのです。

2000年に大阪YMCAは[VISION2010]を策定し、10年先を望み見て、活動を展開しています。VISION2010において、大阪YMCAは「生涯学習とボランティアを統合したネットワーク型福祉社会の形成」を提唱し、特に、「キリスト教を基盤とする運動」



「家庭と地域のきずなを強め、未来を築く子どもたちを育む活動」を、生涯学習、ヒューマンサービス、学校・幼稚園、国際、ボランティアの5つのプログラムを通して、その実現に向かうことを展望しています。

イギリスの諺と六甲山YMCAのプレートに記されている「Home」を、YMCAは160年に亘り形作ってきました。そして、このYMCAの歴史を継承し、現代社会に求められるアプローチによって「Home」をそれぞれの活動場面で創造し、「Community」を形成していくことが、大阪YMCAがVISION2010において提唱している「ネットワーク型福祉社会の形成」につながっていくのです。そして、YMCAの願いはその活動場面だけにとどまらないで、みなさんのHome（我が家）に広がり、それぞれが育まれていくための支援になることを信じています。

地の塩

▼日本の四月は新しい出発の季節である。校庭での真新しい制服姿の新入生も、街角で一目でそれと分かる新入社員も微笑ましい。自然もまた、華々しく咲き誇る花の背後に、やがて訪れる新緑の息吹をみずみずしく感じさせる▼ところで、「魅力ある人」とはどんな人を指すのであろうか。魅力ある人の特徴を挙げたものの中に、「常に新鮮さを感じさせる人」というのがあった。「会う度に発見のある人」と言ってもいい。なるほどと思う。そしてこれはなかなか難しい条件だとも思う。毎日新しい服に着替える、新しい髪形をするの類でないことは当然として、それは姿形やしぐさでもない内面から滲み出る新鮮さでなければならぬ。勿論、持ち味を小出しにしてなどの小細工はきくはずもない▼「常に新鮮さを感じさせる人」を実現する唯一の方法は、自らの根底にしっかりととした確信を据えながら、日々新しい自らを創りあげていくことである。自らの心の成長を促し、さらに豊かにする学びを怠らないことである▼「大阪YMCAの使命」には、「すべての世代の人びとが、出会いと生きがいを見いだすための、生涯にわたる気づきと学びの活動を展開します」と示されている。YMCAに「魅力ある人」が満ち溢れることを共に願い、共に励みたい。

「大切なのは、新しく創造されることです。」 ガラテヤ 6..15 (K)